

サワガニの行動調査

エコクラブJNW 愛知県瀬戸市

(1) 調査場所

公園から数百メートル離れた、民家3軒の生活排水しか流れ込まないきれいな水質の沢である。石垣や土手があり、川底は小石が多く割合大きな石も見られ、水辺には草がはえている。川の西には杉の林がある。林にいたる土手にはたくさんの巣穴が確認できる。川の周りに生える草を地元の人がいつも草刈りをして小さな子どもでも安心して川遊びできる場所である。



石の下



小石の下や草の根元



石垣の隙間



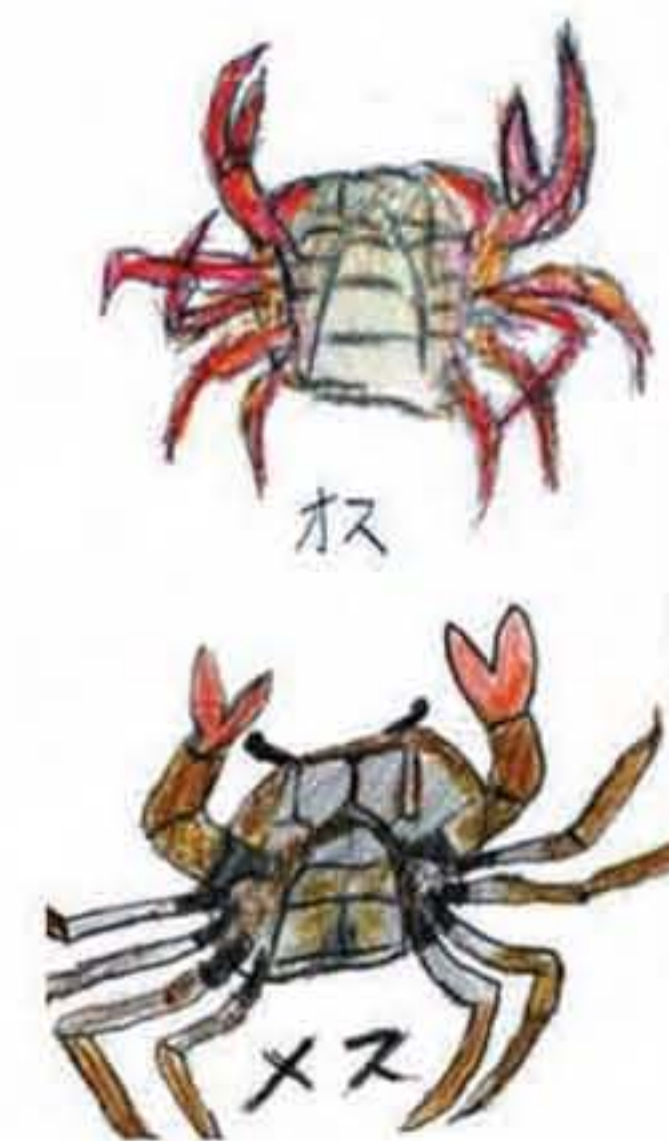
巣穴の中



調査場所全景
サワガニの移動が観察しやすい場所

(2) サワガニの大きさとオス・メス別数の調査

サワガニの甲羅の幅の大きさとオス・メスの数を調査。観察をはじめた時は、土手の石の下、川の岸辺にいるサワガニのみを探していた。8月9日偶然土手の石の下の穴の奥に、卵を持ったメスを発見、23日には親ガニが水辺で産んでいる姿を確認してから産まれた子どもはどこにいるのか探すため川の土手の石の下、川底の石の下、岸辺の草むらの中、その他に分かれて調査をした。陸を歩いているサワガニは、人が近づくと巣穴にすぐ隠れてしまうことがわかってからはまず最初に陸にいるサワガニの数を確認してから、他の場所を調査した。



オス

メス



甲羅の幅を測る

(3) 調査結果

① 8月9日なぜオスばかりなのだろう？

9時～12時 気温27.7℃ 水温21.5℃ (10時35分現在)

たまたま土手の穴の奥にいたメスを発見。卵を抱えていた。あとでわかったことだが、だいたい15mmより小さいものはオス・メスの判定が難しいことがわかった。



大きさ(mm)	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
オスメスの数			5	6	8	5	5	3	6	6	3	1	3	2	1			1	1		1		1
♀の内数																							1

② 8月23日子どもを抱えたメスが川に産みにきた。 9時～12時 水温20℃

大きさ(mm)	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
オスメスの数			1	2	4	6		2	4	3	2	1	1						3
♀の内数													1						2



子ガニ

③ 9月13日生まれた子ガニは川底の石の下や川岸の草の根本にたくさんいた。

9時～12時 水温20℃

大勢の参加者が、川底・石の下など手分けして探す。メスが見つかるようになった。

大きさ(mm)	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
オスメスの数	1	8	13	2	1	7		20	1	3			3			1	3	2		2		1
♀の内数																1	1			1		1

④ 10月11日昼間オスもメスも陸でたくさん見られるようになった。

9時～12時 昨夜から雨開始時には曇り 気温24℃ 水温18℃ (11時30分現在)

森の入り口で交接も見られた。カキや藻や草を食べるものもいた。近づくと敏感に感じて巣穴や石垣の穴に隠れてしまった。



交接

大きさ(mm)	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
オスメスの数		1					1	1	2	1	1	3	3			1	2	2	3	2	1	2		1	
♀の内数													1			1	1	2	1	1	2			1	